

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第163号(2020. 10. 1)
事務局 川西地区自主防災会

香川県地区小型船安全協会について

1. 香川県地区小型船安全協会は、高松海上保安部の全面的なバックアップを受け、香川県の沿岸海域において、モーターボート、ヨット、遊漁船、瀬渡船等小型船舶の海難の防止、運航マナーの向上、海洋環境の保全等を図ることにより、マリンスポーツの普及と発展に寄与することを目的とし、昭和52年に発足して以降さまざまな活動に取り組んでおり、令和2年9月1日現在の会員数は488名です。

(1) 主な活動

- ・単独パトロール、啓発活動等（毎年約400回）
- ・高松海上保安部等との合同パトロール（毎年4回）
- ・安全講習会（毎年6回）
- ・稚魚放流（毎年1回）
- ・ファミリーマリンスクール（毎年1回）
- ・会報誌「かがわニュース」の発行（毎年2回）
- ・潮汐表の作成（毎年1回）

(2) 香川県地区小安協の会員の中から第六管区海上保安本部長より海上安全指導員47名及び安全パトロール艇39艇の指名を受け、上記(1)記載の主な活動においても主体となり推進しており、結果、備讃瀬戸での小型船舶の海難防止及びマナー向上に大きく寄与しています。



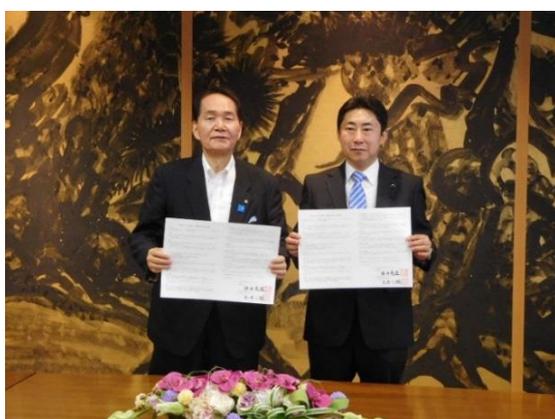
パトロール艇による関係機関との合同パトロールの状況

香川県と香川県地区小型船安全協会の災害時協定締結

2. 令和元年6月25日、香川県庁において香川県と香川県地区小型船安全協会は、地震、津波等の大規模災害発生時に香川県の要請を受け、同協会の船舶による被災者や物資の緊急輸送業務を行うことを目的とした、「災害時における小型船による輸送等に関する協定」の締結式が行われました。

締結式には浜田恵造・知事、松本公継・小安協会長のほか、関係行政機関代表として五十嵐耕・高松海上保安部長が出席し、協定書の署名捺印、交換が行われました。

協定をきっかけに、県下有人島（24島）の緊急輸送業務を安全かつ確実にを行うため、小安協の事業として各島の係留施設の調査を実施中です。



協定を結んだ浜田恵造香川県知事（左）と松本公継会長



県庁本館での記念撮影の状況

令和2年度香川県総合防災訓練に参加

3. 「防災の日」（9月1日）を前に8月30日、香川県総合防災訓練が高松市及び多度津町高見島で行われました。

県民の防災意識向上を図ろうと、残暑厳しい炎天下の中、県や消防、海上保安部、自衛隊、地域の自主防災組織など41機関約500名が参加し、被災者の救護訓練等に当たりました。

サテライト会場となった高見島では、香川県地区小型船安全協会のパトロール艇1隻が、坂出海上保安署所属の巡視艇ことかぜとともに訓練に参加し、孤立した島嶼部から住民の避難や支援物資の輸送を行いました。

これは、香川県と締結した「災害時における小型船による輸送等に関する協定」に基づき参加したものであり、中四国地方では初の試みとなります。

訓練内容は香川県警のヘリにより大会本部へ中継され、小安協の活躍が多くの人に伝わりました。

これをきっかけに、小安協の知名度が上がることで新規の会員獲得につながることも期待しています。



支援物資を輸送中のパトロール艇（モニター画像から）



閉会式に参加する小安協 川西康裕副会長（前列右から二人目）

事務局だより

令和2年 10月

今月の事務局だよりは、かがわ自主ぼうの近況をお知らせします。

香川県総合防災訓練

1. 自主ぼう組織の訓練

(1) 住民組織の皆さんと共に避難者役を担って避難行動訓練

- ・一般避難者と要配慮者のグループを形成して避難。本年度はコロナ感染防止の観点から、前後左右2メートル以上の間隔をとっての避難行動。



(2) 避難所受付訓練

本年度は受付に入る前にコロナの感染状況を確認するため、「検温」と「消毒」という工程が加味され、更には受付部門においても「入所時のチェックシート」の記入（8項目の確認事項）と通常より複雑な作業が付加された中、堀江学園台自主防災会の皆さんとともに訓練に励みました。



(3) 避難所設営訓練

避難所設営もソーシャルディスタンスを考慮すると収容能力が 50%近くダウンします。コロナ感染防止のため、やむをえない措置ですが、訓練においてもダンボールパーテーションでの居室設営も 3M 間隔をとっての設営、更には、ダンボールベット並びに簡易トイレの作成訓練を行ないました。



2. 防災資機材の展示

資機材の展示は、川西地区自主防災会として参加させていただきましたが、これに参加するのは相当なパワーがないと難しいと思います。7トントラックへの積み込みと軽トラック3台にびっしりと乗せるほどの機材を展示します。

本年度は将来の避難所はこのように進化するのでないかとモデル展示しました。県知事さんにもベットに腰かけたり、エアコン付きの居住環境に素晴らしいとの評価を得ました。





第 99 代内閣総理総理大臣

平成 30 年 9 月にお会いした菅さんが第 99 代内閣総理総理大臣に就任

平成 30 年度防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞式に出席。首相官邸において当時の安部首相よりごあいさつと表彰状の授与が行なわれ、その後のパーティでは菅官房長官、国土交通大臣、防災担当大臣等と談笑しながらの食事会が開催され、私（岩崎）のとなりに菅様がおいでて、約 15 分西日本豪雨で大きな災害をこうむった岡山県真備町での活動報告をさせていただき、自主防災会の活動に強い感心を示されていたのが印象に残っています。当時の写真をあらためてご紹介します。



編集後記

10 月の防災減災の輪は、香川県地区小型船安全協会様の原稿を掲載させていただきました。ありがとうございました。